



ようこそ  
みなさん！

かざはや

風早

トンボ

サミット！



トンボの名前はウラを見てね！



平成29年

10月22日(日)

13:00~15:45

■講演「トンボすごいぜ！」

苅部治紀さん(神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員)

■トンボを守る活動の報告

■ディスカッション など

【場所】松山市北条ふるさと館1階研修室  
(松山市河野別府995 TEL 089-993-3266)

【対象】小学生以上、100人 【参加費】無料

風早(松山市北条地域)にはいろんな種類のトンボがすみ、全国でもめずらしい、オオキトンボも観察できる。トンボのことを知るほどに、すぐそばにある自然のとびらが開きます！

「風早のトンボミニ図鑑」  
をプレゼント！

くわしい内容・  
申し込み方法  
はウラへ！

- 主催 NPO森からつづく道
- 協力 愛媛県生物多様性センター
- 後援 愛媛県、松山市、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、環境省中国四国地方環境事務所高松事務所、四国環境パートナーシップオフィス、(株)愛媛新聞社

この事業は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施します。



スケジュール・内容

12:30 受付開始

日本にはトンボが200種類もいますが、それぞれすみたい環境がちがっています。風早にいろんな種類のトンボがいるのは、すみやすいいろんな環境があるんですね。すごいトンボや、その秘密をお話します。

13:00 ■講演 「トンボすごいぜ！」

荻部 治紀 さん(神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員)



子供のころから虫好きで、そのまま大人になりました。昆虫の世界はまだ未知のことだらけで、日々発見の連続のドキドキする世界です。おもな専門はトンボで、世界中のトンボを訪ねる旅を続けています。この10年ほどは、絶滅の危機にある昆虫の保全を各地で展開しています。もともと気楽な性格なのと、人が集まって何かを成し遂げるのが好きなので、みんなでワイワイ楽しくやっています。

参加した人に、「風早のトンボミニ図鑑」をプレゼント!

13:50 ■休憩 ■会場展示「風早(北条地域)のトンボたち」

高橋 士朗 さん 撮影

14:00 ■トンボを守る活動の報告

(1) オオキトンボのなぞ ～オオキトンボの好きな池とは?～  
久松 定智 さん(愛媛県生物多様性センター)

(2) 日本最小級・五円玉サイズのミニトンボ、  
県内ただ一つの生息地を守る  
近藤 茂孝 さん(庄内ハッチョウトンボ保存会)

(3) 新潟のマダラナニワトンボを守る活動  
荻部 治紀 さん(神奈川県立生命の星・地球博物館)

★オモテ面のトンボの名前★  
(12時の位置から時計回り)

アオヤンマ  
ミヤマアカネ  
オオキトンボ  
ハッチョウトンボ  
タイワンウチワヤンマ  
ノシメトンボ  
ベニトンボ  
コフキトンボ  
オオアオイトトンボ  
ウスバキトンボ

【写真提供】武智礼央、橋越清一、久松定智

15:10 ■ディスカッション「守りたい人と自然の豊かな関わり トンボから」

トンボの保全活動について、どうやったらよい成果があがり、地域にもメリットがあるのか、発表者とともに意見交換を行います。  
コーディネーター 松井 宏光 (NPO森からつづく道)

お申し込み方法【締切 10月20日】

※当日参加も歓迎ですが、資料など準備の都合上、事前にお申込みいただくと助かります。

表に記入のうえ、次の連絡先にFAXするか、同内容をe-mailで送信してください。

NPO 森からつづく道(松山市鉄砲町1-7 TEL:089-992-9152)

FAX:089-992-9152 e-mail:info@morimichi.org

お名前		TEL	
ご住所			
FAX	(FAXでお申込みの場合)	所属団体	(おありの場合)
★オプション★ アカトンボの産卵観察会 10:00 北条ふるさと館集合 先着20名		<input type="checkbox"/> 参加する (ご希望の場合✓を記入)	10:00 北条ふるさと館ロビー集合→ ため池へ移動・アカトンボの産卵の観察→ ふるさと館へ移動→ 11:30 一度解散 (昼食は近隣の飲食店利用、ふるさと館の 公園でお弁当など、各自ご対応ください)